

# 大人も夢中になれる ベストセラーコミックス 『orange』の実写映画化が決定！

2015年12月に全国東宝系で公開予定

株式会社双葉社が発行する「月刊アクション」で好評連載中、高野莓の青春SFラブストーリー『orange (オレンジ)』の実写映画化が決定しましたのでお知らせいたします。2015年12月に全国東宝系で公開予定です。なお監督、キャストに関しましては後日発表の予定です。



『orange』1巻



Amazon Kindleストア『orange スターターブック』

『orange』は、長野県松本市を舞台に繰り広げられる高校2年生のクラスメイト6人による青春SFラブストーリーです。現在1巻から4巻まで発売中で、累計150万部を突破、全世界でも9か国で翻訳出版されています。

「全国書店員が選んだおすすめコミック2015」5位、「ダ・ヴィンチ」と「niconico」の共催企画「次にくるマンガ大賞2015」12位、さらに「このマンガがすごい！2015 オトコ編」15位にもランクインしており、女性のみならず多くの男性からも支持されている作品で、読者の年齢層も、10代後半から20代が中心ながらも、30代～50代まで幅広い読者がいるのが特徴です。

『orange』の特設サイトでは、原作イラストの美しさを最大限に活かしてアニメーションのように動かしたスペシャルムービーを公開中です。見どころを凝縮した1分程度のムービーで、Twitterでも「素敵」「泣きそう」などのコメントと共に数多くリツイートされており好評ですので、ぜひご覧ください。

スペシャルムービー：<https://www.youtube.com/watch?v=mWfpkefoFkg>

また、映画公開までの期間限定で、Amazon Kindleストアにて高野莓先生のメッセージ入り『orange スタ

―ターブック』が無料で購読できますので、この機会にお試し下さい。

## 【『orange』 あらすじ】

高校2年生の春、主人公・菜穂（なほ）に10年後の自分から1通の手紙が届く。そこには、これから起こる未来の出来事と、自分と同じ“後悔”を繰り返さないために、16歳の菜穂がとるべき行動が書かれていた。始めはイタズラかと思ったが、次々と手紙に書いてある出来事が起こり、次第に手紙を信じるようになっていく。

そして10年後の菜穂の“後悔”が、高校2年生の時に好きになった翔（かける）を救えなかったことだと知る。菜穂は「私が救う。」と強く決意し、仲間とともに未来を変えていく決意をする。

## ■コミック『orange』概要

著者：高野莓

出版社：双葉社

掲載誌：月刊アクション（アクションコミックス）

定価：各620円（税別）

1～4巻 発売中

特設サイト：<http://www.futabasha.co.jp/introduction/orange/pc/>

スペシャルムービー：<https://www.youtube.com/watch?v=mWfpkefoFkg>

コミック情報公式Twitter：[https://twitter.com/orange\\_comics](https://twitter.com/orange_comics)

## ■Amazon Kindleストア『orange スターターブック』

特典：高野莓先生のメッセージ入りイラスト

期間：映画公開まで

## ■著者プロフィール

高野莓（たかの・いちご）

長野県出身、松本市在住。高校生在学中にデビューを果たし、「別冊マーガレット」連載の『夢みる太陽』（全10巻）で女子中高生の絶大な人気を獲得した。

『orange』発表以降は性別・年齢問わずファンを拡大、海外からも出版のオファーが絶えない。「月刊アクション」移籍後は『Re Collection』を開始。『orange』とともに不定期連載をしている。

自身のツイッターアカウント@ichigo\_takanoは26万人以上フォロワーがいる。

### 【お問い合わせ先】

株式会社双葉社 漫画アクション編集部

Tel : 03-5261-4804

AmazonおよびKindleはAmazon.com, Incまたはその関連会社の商標です。